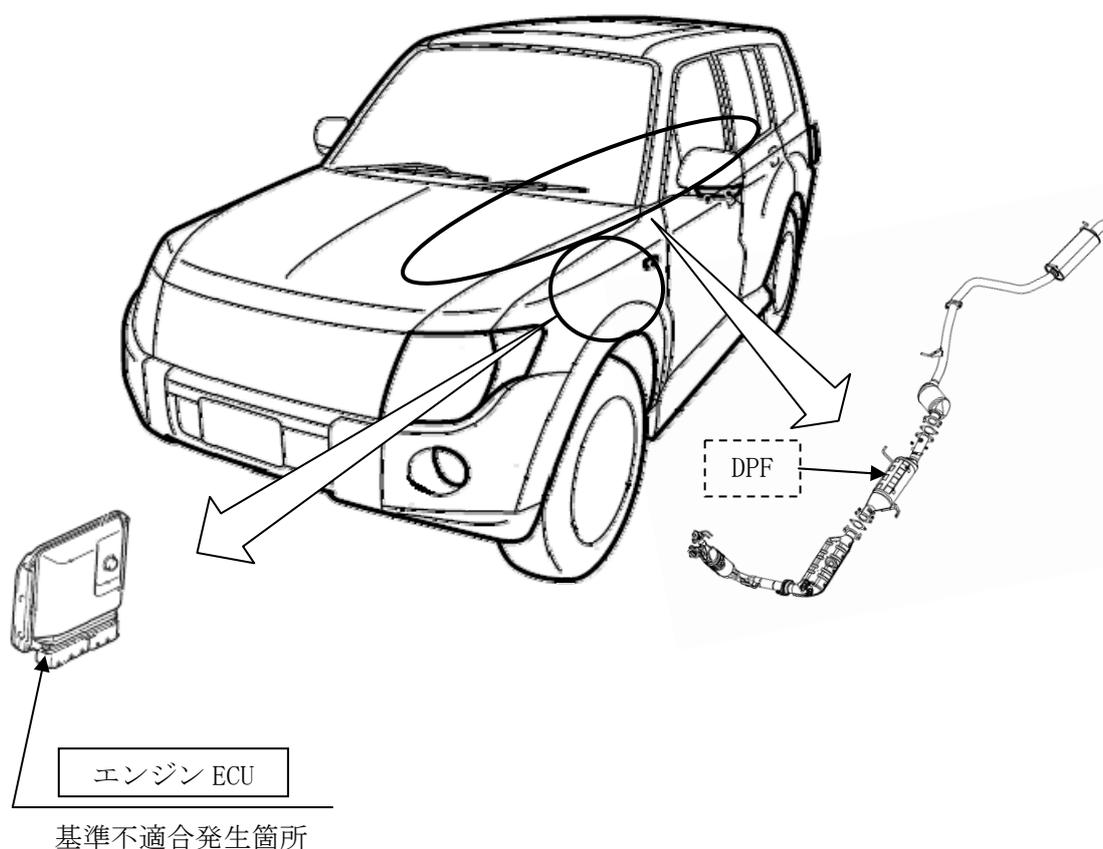


## 改善箇所説明図②



エンジン ECU の燃料噴射プログラムが不適切なため、燃料噴射の学習機能が正常に機能しないことがある。そのため、DPF（ディーゼル粒子状物質除去装置）に過剰に煤が堆積し、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、エンストして再始動できなくなるおそれがある。

### 改善の内容

エンジン ECU のプログラムを対策品に書き替え、燃料噴射学習を実施するとともに、DPF を点検し、煤が過剰堆積しているものは新品に交換する。また、メンテナンスノートの「コモンレール噴射システム噴射量補正」点検整備方式のページにシールを貼り付け、正しい記載内容に訂正する。なお、エンジン ECU が対策済みの車両は、メンテナンスノートの訂正のみを実施する。

注：図中の  内は、プログラムを書き替える部品を示す。

は、点検結果により交換する部品を示す。

識別：助手席側ドアのローワーヒンジにあるピン頭部に白または黄色ペイントを塗布する。